

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 金・1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 I (German I)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) M13~15	科目分類 外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室 担当教員:目 正勝 /Eメールアドレス:m79sakka@aol.com /研究室:(非常勤講師)			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標			
<p>授業のねらい: ドイツ語入門。発音、初級文法、文の構造把握などを、総合的に学習する。平易なドイツ語文テキストや練習問題を通じて、語彙を増やし、正確な発音を身につけ、ドイツ語文読解のための確実な土台をつくる。テキストやその他の記事を読んで、ドイツの文化や地理、また現代ドイツの諸事情について理解を深める。</p> <p>授業方法: テキストに従って進む。まず発音規則を覚え込むことから始める。その後、名詞や動詞などの語形変化、文の構造の把握などが続く。前期は前置詞や形容詞の用法まで進む。 教室では、文法の説明のあと、まとめの練習問題、テキストの本文の和訳に取り組む。前もって単語の意味を調べておく必要がある。 テキストの音読やテープによるリスニングの練習も行う。</p> <p>授業到達目標: 正確な発音で読める。初級文法をひと通り身につけ、平易なドイツ語文であれば辞書を引ながらでも読んで理解することができる。簡単な会話文であれば、聞き取ったり、発話したりすることができる。</p>			
授業内容			
全 15 課のうち、前期は 7 課まで進む。			
第1回 アルファベットと発音、ドイツ語特有の文字、簡単なあいさつ表現など。 第2回 単語の発音、母音と注意すべき子音、第 1 課、動詞の現在人称変化、動詞の位置、読章の和訳。 第3回 単語の発音、第 2 課、不規則な動詞の現在人称変化。命令形。 第4回 第 2 課の続き、読章の和訳、練習問題 第5回 第 3 課、名詞の性、定冠詞、不定冠詞、語順、疑問文 第6回 第 3 課の続き、haben の人称変化、読章の和訳、練習問題。 第7回 第 4 課、定冠詞類、不定冠詞類、人称代名詞。 第8回 第 4 課の続き、疑問代名詞、読章の和訳、練習問題、 第9回 第 5 課、名詞の複数形、基数、時刻の表現。 第10回 第 5 課の続き、読章(会話)の和訳、練習問題 第11回 第 6 課、前置詞、格支配、練習。 第12回 第 6 課の続き、3・4 格支配の前置詞、読章の和訳、練習問題 第13回 第 7 課、形容詞の用法、語尾変化、練習。比較表現。 第14回 第 7 課の続き、比較表現の続き、序数、読章の和訳、練習問題 第15回 全授業のまとめ、定期試験			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書: 「たのしいドイツ語(改訂版)」 片岡律子、小川さくえ 他著 白水社 独和辞典: 『新アポロン独和辞典』(同学社) 他		
成績評価の方法・基準等	○定期試験(約 90%)、および平素の学習成績、授業への参加状況(約 10%)を考慮して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			